



つくばみらい市 議会だより



みらいのとびら

平成 30 年 11 月 1 日発行 第 50 号

特集

アイデンティティみらい

クラブ設立30周年 関東リーグに昇格



Contents

特 集 P 2
一 般 質 問 P 8



今回は、つくばみらい市を本拠地として
いる、サッカーチーム「アイデンティみ
らい」の鈴木茂徳代表と富田哲二監督に
お話を聞きました。

Q 今年、クラブ設立30周年とのことですが、
これまでの経緯は。

A 1988年に千葉県鎌ケ谷市で設立しま
した。その後、2009年にみらい平駅
付近の現在のグラウンドを本拠地として
活動を続けています。現在、トップチー
ムをはじめ、U-18(高校生)、U-15(中
学生)、U-12(小学生)それぞれの育
成チームとサッカースクールを組織し、
つくばみらい市をはじめ、近隣地域で活
動しています。

また、みらい平地区を中心に住民が増
えてきたことに伴い、入会者も増加して
きました。

Q トップチームが今年、関東リーグに昇格
したとのことですが。

A 今まで、県リーグで戦ってきましたが、
そこで優勝し、今年から一つ上のカテゴ



リーである関東リーグで戦うことになり
ました。強豪ぞろいのリーグですが、頑
張ってまいります。

Q アイデンティティ・クラブフミッションでは、「楽しむスポーツ文化」「地域の人々の心を豊かにする」とありますが。

A スポーツは、そもそも自発的に行うもので、自発的に行う限り「楽しむ」ものなのです。どんなレベルであっても、楽しむスポーツを広げていくことを目的としています。

そして、その活動をサッカーに限らず、いろいろな活動につなげていくことで、地域の人々の心を豊かにすることができればと考えています。

Q 今後の活動は。

A 競技としてのサッカーについては、「本気の戦い」を日々行ってまいりたい。その中で、練習や試合を披露することで、チームとして、更なるエンターテインメント性を高めてまいりたい。また、子どもたちには「楽しんで」サッカーをすることをまず教え、その中から「選手になりたい」という気持ちを大事にしたい。

Q 最後に皆さんに伝えたいことは。

A 地域に根差したクラブチームを目指してまいります。

つくばみらい市が拠点となるサッカーチームとして頑張ってまいりますので、ぜひとも、地域の皆さんの応援をお願いします。また、みらい平駅付近で行うホームゲームに、応援に来てください。よろしくお願いいたします。



鈴木茂徳代表（左）と富田哲二監督（右）



今回、地元で活動している「アイデンティみらい」を取材させていただきました。

平日でも朝から練習をしているとのことから、正に「プロ選手」集団であることがわかりました。

この中から、未来の日本代表が生まれるかもしれないと思うと、応援にも熱が入ります。この街から育つ選手を私たちは、これからも応援していきます。皆さんも「アイデンティみらい」の応援をよろしくお願いいたします。

（取材者：今川英明、伊藤正実）

「アイデンティみらい」
オフィシャルサイトのご案内

URL : <https://www.identymirai.jp/>



「アイデンティみらい」に関するお問い合わせ先

電話：0297-44-5551

所在地：つくばみらい市小張3983-1

つくばみらい市の こんなことが決まりました

第3回定例会

8月30日～9月21日（23日間）

議案審議

●第3回定例会で審査した案件

市長提出案件
議員提出案件
請願

計 21 1 1 19
件 件 件 件



ここに注目



決算特別委員会で、
平成29年度決算を審査しました

今定例会では、決算特別委員会を設置し、委員会は付託された認定第1号から認定第8号及び議案第46号について、9月13日、14日及び18日の3日間にわたり開催し、慎重に審査を行いました。

◎平成29年度の各会計の歳入歳出決算額などは、次のとおりです。

一般会計	歳入決算額	217億4,273万7,473円
	歳出決算額	210億3,788万7,090円
国民健康保険特別会計	歳入決算額	57億3,237万9,709円
	歳出決算額	55億2,935万2,423円
後期高齢者医療特別会計	歳入決算額	4億4,419万8,221円
	歳出決算額	4億4,242万1,494円
介護保険特別会計	歳入決算額	35億 505万3,928円
	歳出決算額	33億 3,079万987円
公共下水道事業特別会計	歳入決算額	12億2,946万4,113円
	歳出決算額	11億4,419万3,712円
農業集落排水事業特別会計	歳入決算額	3億5,040万4,929円
	歳出決算額	3億2,210万4,825円
市営分譲住宅特別会計	歳入決算額	4,115万1,218円
	歳出決算額	4,002万8,246円
水道事業会計	収益的収入	15億 17万6,672円
	収益的支出	12億9,819万7,501円
	資本的収入	5億8,477万2,846円
	資本的支出	10億3,574万6,202円
水道事業会計剰余金の処分 当年度末未処分利益剰余金		4億9,913万5,959円

Pick up1

幼稚園再整備事業や防犯対策事業などを予算化

今回の一般会計補正予算は、歳入歳出とも9108万9000円を増額するもので、歳出の主なもの、幼稚園耐震補強工事実施設計業務委託料3067万2000円、スマートインターチェンジ協議支援業務委託料1458万円、すみれ幼稚園のプール解体工事810万円、防犯カメラ新設工事234万1000円などです。

こんな質問がありました

Q 防犯カメラの撮影時間、記録される日数は、どの程度か。また、防犯カメラの管理はどこで行うのか。

A 犯罪の抑止や、犯罪発生時の対応に有効な防犯カメラの設置を支援するため、茨城県街頭防犯カメラ設置推進事業補助制度を活用し、市内に4台の防犯カメラを整備するものである。撮影時間については、24時間フルタイムで撮影し続けることになる。撮影日数は、最低でも10日以上は保存できることが条件となっている。管理は、市が行う。

Pick up2

学校給食センター用地取得を承認

平成30年4月から運営している、つくばみらい市立学校給食センター『MIRAI-LUNCH』の用地について、地権者との合意により土地売買仮契約を締結したので、取得するに当たり、議会の議決を求めるものです。

所在地 つくばみらい市中原字中原11番

つくばみらい市中原字中原12番2

つくばみらい市中原字中原21番3

つくばみらい市中原字中原20番3

面積 7999.93㎡

契約金額 1億10万9525円





平成30年(8・9月) 第3回定例会 議決一覧表



議案番号	議 案 名	結 果
報告第 10 号	健全化判断比率等の報告について	報 告
報告第 11 号	平成 29 年度つくばみらい市一般会計継続費精算報告書について	報 告
議案第 44 号	つくばみらい市同意企業立地重点促進区域における緑地面積率等を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 45 号	つくばみらい市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 46 号	平成 29 年度つくばみらい市水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 47 号	平成 30 年度つくばみらい市一般会計補正予算 (第 3 号)	原案可決
議案第 48 号	平成 30 年度つくばみらい市国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号)	原案可決
議案第 49 号	平成 30 年度つくばみらい市介護保険特別会計補正予算 (第 2 号)	原案可決
議案第 50 号	平成 30 年度つくばみらい市公共下水道事業特別会計補正予算 (第 1 号)	原案可決
議案第 51 号	平成 30 年度つくばみらい市農業集落排水事業特別会計補正予算 (第 1 号)	原案可決
議案第 52 号	財産の取得について	原案可決
認定第 1 号	平成 29 年度つくばみらい市一般会計決算認定について	原案認定
認定第 2 号	平成 29 年度つくばみらい市国民健康保険特別会計決算認定について	原案認定
認定第 3 号	平成 29 年度つくばみらい市後期高齢者医療特別会計決算認定について	原案認定
認定第 4 号	平成 29 年度つくばみらい市介護保険特別会計決算認定について	原案認定
認定第 5 号	平成 29 年度つくばみらい市公共下水道事業特別会計決算認定について	原案認定

議案番号	議 案 名	結 果
認定第 6 号	平成 29 年度つくばみらい市農業集落排水事業特別会計決算認定について	原案認定
認定第 7 号	平成 29 年度つくばみらい市市営分譲住宅特別会計決算認定について	原案認定
認定第 8 号	平成 29 年度つくばみらい市水道事業会計決算認定について	原案認定
発議第 5 号	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書	原案可決

番 号	請願・陳情名	結 果
請願第 2 号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	採 択

討 論

第 3 回定例会

認定第 1 号

平成 29 年度つくばみ
らい市一般会計決算
認定について

【賛成討論】

伊藤正実議員



聴^ききたい 知^しりた^いい 市政

一般質問 (要旨)

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなただの生活にかかわる内容はありますか？
質問は、議員本人が概ね2000字を目安に要約しています。

質問議員10名

質問25項目



中通川の整備計画の進捗について



海老原 弘
議員

●海老原議員

この計画は旧伊奈町が遠崎町長の時、当時の原田建設大臣に陳情してスタートしたと思う。私も当時、水害に苦勞していた谷井田地区の区長として、中通川期成同盟の方々とともに大臣の話を聞いた。県がみらい平地区の排水を中通川に流入する計画を進めるために、改修が絶対必要であることから平成2年にこの事業がスタートした。まもなく30年近く経過するが進捗状況と問題点について伺いたい。

し、平成29年度末の進捗率は事業費ベースで61・3%、伊丹地区から県道野田牛久線の豊体地先の橋梁である大橋付近まで、改修工事が進んでいると伺っている。

また、改修工事が進んでいない箇所については、現在かかっている橋の通行確保を優先するため、橋の撤去や川幅を拡幅する工事まで至っていないこと、事業計画地内に未買収地が存在するため、川幅の拡幅工事ができないことが原因となっている。

●都市建設部長

中通川は、伊丹地区の小貝川合流点から終点押砂地区まで、市の中央部を流れる延長11・2kmの茨城県が管理する一級河川である。事業者である茨城県に確認したところ、平成2年度から事業に着手

茨城県では引き続き、事業進捗を図るため、今後も用地買収や橋梁工事を進めていきたいとのことである。

(掲載以外の質問事項)

☆市立学校給食センターの運営

について

小学校における英語の教科について



坂 洋
議員

●坂議員

社会のグローバル化が進む中、英語教育の充実が、子どもたちの将来に大きな可能性を広げるものとして、来年度から小学校3・4年生から英語教育が実施され、5・6年生では大幅に授業時間が拡大される。円滑に実施されるために、英語の指導体制の充実について、どのように取り組むのか。また、県内でも1年生から授業が実施されるのが広がりにある中、本市においても真剣に検討すべきと考えるが、市長の見解を伺う。

激しい社会を生き抜くことができよう、子どもたちの英語によるコミュニケーションを高めていくことは大変重要である。

現在、市内の各小学校において、A・L・Tを低学年の授業にも活用できるように配置している。今後は、本市の子どもたちの英語における「聞くこと」「話すこと」の向上を図るとともに、小学校5・6年生において、「読むこと」「書くこと」にも重点を置き、中学校英語との接続を意識した取り組みを推進していきたい。

現在、市内の各小学校において、A・L・Tを低学年の授業にも活用できるように配置している。今後は、本市の子どもたちの英語における「聞くこと」「話すこと」の向上を図るとともに、小学校5・6年生において、「読むこと」「書くこと」にも重点を置き、中学校英語との接続を意識した取り組みを推進していきたい。

●市長

現在の子どもたちが、成人して社会で活躍するには、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会が急速に変化し、予測が困難な時代になっていると言われている。そのような変化の

(掲載以外の質問事項)

☆SDGsと市政運営について



みらいマラソン開催会場でフリーマーケットや模擬店などの催物をする事について



伊藤 正実
議員

●伊藤議員

もブース出店していただいた。

第3回目を迎える「みらいマラソン」。スタート・ゴール地点は選手以外にも多くの方が集まる場所である。その場所で、例えばフリーマーケットや模擬店の出店のようなエリア(イベントスペース)を設けるなどすれば、盛り上がり、楽しみが増え、出店料などの徴収で運営費の補助にもなる。さらに、市民交流なども活発になると思う。マラソン大会にネーミングライツ制度の導入を含めて、市の考えを伺う。

しかし、「みらいマラソン」は、まだ2回の開催であり、改善点や検討する部分があると認識している。そのため、他のマラソン大会や様々なイベント事業を参考に、来場された方が楽しめるようなブースの出店協力や協賛の種類の検討などをし、回を重ねることに充実したイベントとなるよう、みらいマラソン実行委員会に提案し、検討してまいりたい。

●教育部長

これまで、本市にちなんだ品や市のPRに繋がるものをコース上や会場内に配置し、市のアピールに努めてきたところである。また、市内の飲食業者をはじめ、市外の業者やスポーツ用品メーカーから

(掲載以外の質問事項)

☆職員の昇任試験の導入について

て

☆みらい平地区の安全対策のためのミラー、信号機の設置について

自然災害の対策について



今川 英明
議員

●今川議員

自然災害とは、地震、台風、火山の噴火、異常気象による豪雨、竜巻等があり、多くの災害が発生している現状である。こうした災害に対して、我々も常に備えなければならぬ。各家庭で備えること、地域で備えること、災害では

ガイドマップの更新、自然災害全般の対策として、新たな防災アプリの導入、防災備蓄品の整備に取り組んでいる。

市と原子力災害発生時に、避難者を受け入れる協定を締結しているほか、関東・東北豪雨により被害を受けた自治体で構成する鬼怒川・小貝川下流域減災対策協議会において、河川氾濫時に、隣接から避難した住民の受け入れについて、継続して協議を行っている。

●総務部長

本市では、地震対策として、災害時協力井戸登録制度の検討、防災訓練の実施、水害対策として、マイタイムライン講座の開催、ハ

(掲載以外の質問事項)

☆子育て支援について

☆ワープステーションとつくば

☆みらい市の今後について

みらい平沿線開発について



野口 修
議員

●野口議員

今後のまちづくりとして、パブリックスペースが必要と考える。市民交流センターや情報センターなどのような市民が集うところが

は、みらい平地区と既存集落が連携し、道路や地域公共交通といった線で結ぶことにより、広く市内全般に享受することができると考えている。

必要である。みらい平駅前のカスマがある裏の土地をどのようにしていくかで、今後のまちの行く末は変わってくるのではないかと考える。図書館も手狭になっており、今後のまちづくりに関しては、パブリックスペースが必要と考えるが、まちづくりについて、市の考えを伺う。

「人」が持つエネルギーについては、既存集落は農産物の生産地であり、みらい平地区は最大の消費地であるという特性を生かし、互いに循環するシステムを構築することで、双方がウィンウィンの関係になると考える。

●市長

みらい平地区には、みらい平駅という交通網の中心となる施設、医療施設、商業施設などの「物」

が持つエネルギーと区域内に居住する「人」が持つエネルギーがある。「物」が持つエネルギーについて

(掲載以外の質問事項)

☆地球温暖化対策の取り組みについて

☆行政財政改革について

が持つエネルギーと区域内に居住する「人」が持つエネルギーがある。「物」が持つエネルギーについて

学校給食について



古川 よし枝
議員

●古川議員

学校給食費の無償化が全国で82自治体に広がり、県内では大子町、城里町が無償化を実施、常陸太田市では半額を負担するなど、他の自治体でも給食費への助成が行われている。定住・転入促進への期待、食育の充実、子育て支援、子どもの貧困対策など、目的は自治体により様々であるが、義務教育は無償化の、憲法理念に近づく傾向がある。本市も学校給食の無償化に向かうべきではないか。地元農産物食材の利用状況はどうか。農産物、特に米飯の公費負担から始めてはどうか。

えている。

無償化を実施した場合、本年度予算ベースで2億2341万円の財政負担が発生する。本市の財政状況を考慮すると、実現は非常に難しく、給食費の無償化は、現時点では考えていない。

●教育部長

今年4月から7月までの地元産食材の使用量は、米2万3138kg(市内産割合100%)、きゅうり1995kg(市内産割合96%)など、14品目を15件の農家から提供いただいている。今後も地元生産者からのご協力が得られるよう取り組みでまいりたい。

●市長

本市では、学校給食法に定める範囲を超え、光熱水費を負担していることや、食物アレルギー対応で高額となる食材を負担することで、一定の支援ができるものと考え

(掲載以外の質問事項)

☆新生児の聴力検査費用について

☆市営住宅の入居申請資格・手

続きの改善について

つくばみらい市における住民自治のあり方について



飯村 裕一
議員

●飯村議員

現在、どの自治体でも、財政状況は厳しい自治体が多いと思う。本市においても、決して豊かな財源というわけではない。そんな中でも住民サービスの質の低下というのを避けて通らなければならず、そして、あらゆる市民ニーズには対応していかなければならないと

また、行政区を基盤とした防犯・防災活動や地域での福祉活動など、住民同士が支え合う関係の構築も重要であると考え、行政区や自治会のない地域には設立を促している。

思っている。そこで、本市においてのビジョンとして、どのような住民自治、すなわち行政区のあり方や住民サービスが望ましいと考えるのか。

私が掲げた「6つのみらいビジョン」のひとつに、「バランスのよいまちづくり」がある。そのためには、多様化する住民ニーズに的確に対応していくため、幅広く市民の声を聴き、地域に寄り添う体制をつくっていきたい。この行政区や自治会の活動は、大きな役割を担っていただけのもと考えている。

●市長

現在、市内には213の行政区があり、それぞれ多様な活動を行っており、良好な地域コミュニティを形成している。この行政区には、市からの情報伝達など、円滑な行政運営を図っていく上で、大変重要な役割を担っていただいている。

(掲載以外の質問事項)

☆自治体職員専門性の確保と人事評価制度について



義務教育施設適正配置審議会及び 学区審議会について



佐々木 大輔
議員

●佐々木議員

義務教育施設適正配置の目的と、審議会委員選定の基準について伺う。審議会委員定数は20名以内と

条例で定められているが、本市には現在、12の小学校、4つの中学校がある。定数20名以内と限定すると、全校のPTA代表者が委員になれず、これは、行政協力員の代表者にも言えることだが、地域の意見を取り上げることが困難ではないかと思うかがが。

また、喫緊の課題である、複式学級の解消についてはどのような予定であるか伺う。

●教育部長

本市は、一部の小学校で複式学級が発生しており、地域間における教育環境の不均衡が生じている状況にあることから、教育環境の平等性の確保、小規模校における

課題の解消など、より良い教育環境を提供していくため、適正配置を推進するものである。

審議会委員は、条例で定めている上限の20名で組織する予定である。適正配置は、市のまちづくりの課題でもあることから、構成は市議会議員、行政協力員、学校及びPTA関係者、学識経験を有する者、公募による市民など、市内全ての小学校区から1名以上の委員を委嘱し、審議いただきたいと考えている。

また、複式学級の発生している学校への対応が喫緊の課題と考え、審議会での検討などを通じて、1日でも早い対応を図りたい。

(掲載以外の質問事項)

☆つくばみらい市における観光
について

財政問題について



中山 栄一
議員

●中山議員

歳出の削減には事業全般の見直しが必要であり、目的を達成した事業については次の段階に進むべきである。行政は前例・前年踏襲の流れが根強く、柔軟性に欠けると思う。歳入の確保は移住、定住策の促進により、市税の中心である個人市民税、固定資産税の安定化を図るべきである。

現在の行政運営においては、国の補助金は欠かせないため、この補助金の獲得策、また、事業の民間委託、民間との連携も検討すべきである。コンサルタントへの依存も強すぎると思うが、いかがか。

●総務部長

これからもさらに、活用できる補助金がないか、十分に調査、検討してまいりたい。また、費用対効果が期待できるものは、民間委託を進め、民間連携も検討してま

いりたい。

●市長

みらい平地区への移住・定住促進のため、子育てや教育環境の整備・充実を図ってきた。現在は、シティブロモーション事業により、更なる移住促進に努めている。

行政の事務事業は、継続性も重要であり、それを踏まえた上で、事業一つ一つを見直してまいりたい。

職員では対応ができない専門的な調査等は、コンサルタントに頼らざるを得ない状況であるが、必要性を精査したい。

補助金の獲得のためには、市長としての関係機関への働きかけが必要であると認識しており、今後、積極的にやってまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆義務教育施設適正配置について

防犯カメラの設置について



直井 高宏
議員

●直井議員

防犯カメラの整備状況と本市の防犯カメラの位置づけについて伺いたい。防犯カメラは、潜在犯罪者の犯罪の抑止効果がある。市民の安心・安全を見守るため設置が必要だと判断し、設置している市町村が増えている。

また、自治体が自治会等に対し、防犯カメラの設置に補助金制度を設けているところも大分増えてきているように思う。市民の安心・安全を守るため、防犯カメラ設置整備計画について、市長に伺う。

●総務部長

防犯カメラの設置状況は、学校や幼稚園、保育所、公民館などの公共施設に、93台を設置している。さらに、民間企業の協力により、小絹駅、みらい平駅前、道路や公園、コミュニティセンターなど、市民

が多く集まる場所を中心に、27台を設置しており、合計120台の設置が完了している。

防犯カメラは、市民の安全安心を見守る上で重要な備えとして、整備を推進している。今年度は、県の補助制度を活用し、4台の防犯カメラを設置する予定である。

●市長

今後は、警察と協議を行い、駅前公園、通学路など、市民が多く利用する場所や犯罪が多く発生する箇所を中心に、市独自で新たな防犯カメラの設置を行い、安全安心なまちづくりを進めていきたいと考えている。

(掲載以外の質問事項)
☆貧困対策について
☆水道法改正案が衆議院で可決されたが、本市の考えについて

10月1日、つくばみらい市議会では、小田川市長に平成31年度予算編成・施策について、下記の内容の要望書を手渡し、要望活動を行いました。

平成31年度 予算編成に対する要望

なお、この要望書は各常任委員会ごとに委員長が取りまとめ作成したものです。



正副議長と3常任委員長が市長に要望

予算要望内容

(総務常任委員会)

- 1 空家対策の推進
- 2 適正な人員増配置と専門職を含めた人員確保
- 3 市民サービスの向上
- 4 効率的な行財政改革の推進
- 5 地域防災組織づくりの推進
- 6 ワークステーション江戸周辺における地域振興の推進
- 7 交通安全対策の推進
- 8 構想路線の早期具体化

(経済常任委員会)

- 1 農業施策の推進と生産・販路・直売所の拡大支援
- 2 上下水道の安心安全な提供と適正な運営
- 3 雨水排水対策の推進
- 4 中小工商业者への振興支援
- 5 フィルムコミッションの充実と観光施策の推進
- 6 広域幹線道路と生活道路の整備
- 7 温暖化対策の推進、クリーンエネルギー利用の促進と適正な設置の監視
- 8 市民協働のまちづくりの推進

(教育民生常任委員会)

- 1 福祉・医療・介護の充実
- 2 保育・子育て支援・放課後子どもプランの充実
- 3 高齢者の生きがいと福祉の充実
- 4 安心安全な教育環境の整備と安全な通学路の整備

小学生のみなさんが市議会を見学!!

小張小学校6年生、谷井田小学校6年生のみなさんが、市議会の一般質問を傍聴しました。

感想文をお寄せいただきましたので、その一部をご紹介します。

なお、市議会では、21世紀を担う子どもたちに市議会に興味を持っていただくため、市内小中学校単位での本会議傍聴を実施しています。今後も、市民にとってより一層身近で親しみやすい市議会を目指してまいります。

小張小学校6年1組 ほしの星野 りりか莉々果さん

市議会を見学して

市議会を見学して、私たちの学級活動の話し合いの時に役立てたいことがたくさんありました。例えば、事実と意見を上手く合わせて、質問や、質問についての答えをしていたところや、○%や○食など、数字も使っていたところがよかったと思ったので、今後のクラスの話し合いで、役立てたいです。また、議員さんは、自分の意見のほかに、市民の意見も加えて話していたので、自分の立場を考えていたので、とても、議員さんの仕事は、大変だと思いました。市議会見学は、とてもいい機会だったと思いました。これからは、クラスの話し合いで、今回学んだことを役立てていきたいです。

小張小学校6年1組のみなさん



谷井田小学校6年1組 おぎ 萩 あいら 藍蘭 さん

つくばみらい市議会を見学して

谷井田小学校6年1組のみなさん



私は今日の市議会見学をとても楽しく行うことができました。議員さんが私たちに話しかけてくれたからです。今回の見学で、私は議員さん一人一人に番号がついていること、議長さんは、議員さんを「〇〇くん」と呼んでいること、質問者と答弁者の場所が違うことなど、たくさんの発見をすることができました。また、議会の内容では、中通川の改修や市内新給食センターについての話し合いがされ、私たちの知らないところでつくばみらい市を良くしようと、こんなにも多くの議員さん、市役所の方々によって、話が進められていることに驚きました。市のために自分達にもできることがあると思うので、みんなで協力して、実践していこうと思いました。ありがとうございました。

谷井田小学校6年2組 いとう 伊藤 ことみ 琴美 さん

市議会を見学して

私が市議会を見学して思ったことは2つあります。

1つ目は私が思っているより、話の規模が大きかったことです。私は見学するまで、「市のことだからそこまで大きな話じゃないのかな。」と思っていたけれど、実際に見学してみると、国の話が出てきたり、世界のことが出てきたりして、とても規模の大きい話をしているんだなと感じました。

2つ目は教育についての話し合いについてです。いろいろな学校のデータなどが出されて、みんなでとても難しい話し合いをしていました。

こんなにつくばみらい市の子どものことを考えていてくれるんだなと思いました。

谷井田小学校6年2組のみなさん



平成30年 第4回定例会

日	月	火	水	木	金	土
11/18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	12/1
			本会議 (開会)	休会	休会	休会
2	3	4	5	6	7	8
休会	本会議 (一般質問)	補正予算 特別 委員会	総務常任 委員会	教育民生 常任 委員会		休会
9	10	11	12	13	14	15
休会	経済常任 委員会	休会	休会	本会議 (閉会)		

※日程等については、変更になる場合があります。なお、会期日程は、議会運営委員会（通常は開会日の7日前に開催）で協議され、定例会初日の本会議で決定されますので、事前に議会事務局までお問い合わせください。

◆ 音声による議会だより ◆

ホームページより音声による議会だよりの配信を行っています。音声は、ボランティア団体『朗読グループかたくり』のご協力で音声訳を作成しています。

また、社会福祉協議会を窓口にも目の不自由な方々を対象に、無料でCDの貸し出しをしています。ぜひ、お聴きください。

◆ 議会TV放映中 ◆

議会開会中、伊奈庁舎及び谷和原庁舎のロビーに設置してあるテレビで、本会議の様子を生中継しています。どうぞ、ご視聴ください。

◆ 会議録の公開について ◆

会議の会議録は、市ホームページ、市立図書館、議会事務局でご覧いただけます。なお、最新の会議録の公開開始は、各定例会終了から概ね3か月後となります。

◆ インターネット録画中継配信中 ◆

つくばみらい市議会では、「市民に身近な、開かれた議会」を目指し、ホームページより録画中継の配信を行っています。それぞれの映像の掲載期間は1年となります。どうぞ、ご覧ください。

ご意見ご感想をお寄せください！

「議会だより」についてのご意見・ご感想をお寄せください。今後の本誌編集の参考にさせていただきます。また、議会についてのご意見等ありましたら併せてお聞かせください。



つくばみらい市
イメージキャラクター
「みらいりんぞう」

◆ 市議会を傍聴しませんか !! ◆

議会は、特別な場合を除き、だれでも傍聴することができます。

◎傍聴の手続き

傍聴は、先着順で受付票に住所、氏名、年齢を記入していただくだけで、傍聴席（定員50人）に入場できます。なお、常任委員会等の傍聴席は、定員5人となっています。

◎傍聴場所

つくばみらい市議会は、谷和原庁舎3階です。

■ 第3回定例会 傍聴者数 90人（うち小学生59人）



発行：つくばみらい市議会 編集：議会広報特別委員会

〒300-2492 つくばみらい市加藤237番地 TEL：0297-58-2111（代表） FAX：0297-20-5760
URL：http://www.city.tsukubamirai.lg.jp E-mail：gikai01@city.tsukubamirai.lg.jp